

平成17年公認会計士試験第一次試験受験者心得

公認会計士・監査審査会

試験実施日程

願書受付期間	平成16年11月1日(月)～平成16年11月19日(金)(官庁執務時間内)		
	郵送(書留)による場合は、上記期間の消印のあるもの限り受け付けます。		
願書受付場所	受験を希望する場所を管轄する財務局(福岡県において受験を希望する場合は福岡財務支局、沖縄県において受験を希望する場合は沖縄総合事務局)		
試験日程	試験期日	試験時間	試験科目
	平成17年1月11日(火)	9:00～10:30	国語
		11:00～12:30	数学
		13:30～15:00	外国語(英語)
		15:30～17:00	論文
	〔合格発表 平成17年3月25日(金)(予定)〕		

1. 試験の目的

第一次試験は、第二次試験を受けるのに相当な一般的学力を有するかどうかを判定することをその目的として、筆記の方法により行います。

2. 受験資格と試験科目等

受験資格

受験資格は、特に制限ありません。

試験科目

試験は、次の4科目について行います。

イ 国語

現代文、古文の範囲から文法的理解力の判定をも加味して出題されます。

ロ 数学

高等学校における数学の範囲から、確率、微分法、積分法、平面幾何、計算とコンピュータ、ベクトル及び数学Cを除いて出題されます。

ハ 外国語(英語)

ニ 論文

一般経済及び法律に関する常識的な問題について出題されます。

法令等の適用日

解答に当たり適用すべき法令等は、平成16年9月30日現在施行のものとしします。

合格基準

合格基準は、総点数の60%を基準として、公認会計士・監査審査会が相当と認めた得点比率としします。ただし、1科目につき、その満点の40%に満たないもののある場合は、不合格となることがあります。

3. 第一次試験の免除

第一次試験は、次のいずれかに該当すれば免除され、第二次試験から受験することができます。

学校教育法(昭和22年法律第26号)による

イ 大学を卒業した者

ロ 短期大学を卒業した者

ハ 高等専門学校を卒業した者

ニ 大学(短期大学を除く。)に2年以上在学し、44単位以上を修得した者 (「在学」期間には、休学した期間は含みません。)

ホ 同法第57条第2項の規定により、イ～八と同等以上の学力があると認められる者
具体的には、

外国において、学校教育における16年の課程を修了した者
文部科学大臣の指定した者

(例) ・防衛大学校又は防衛医科大学校を卒業した者

- ・水産大学校を卒業した者
- ・海上保安大学校を卒業した者
- ・職業能力開発総合大学校の長期課程を修了した者
- ・気象大学校の大学部を卒業した者

(詳細は、昭和28年文部省告示第5号参照のこと。)

大学の専攻科又は大学院において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

専修学校の専門課程(修業年限が2年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準〔総授業時数1,700時間以上〕を満たすものに限る。)を修了した者
などがあります。

旧大学令(大正7年勅令第388号)による

イ 大学予科を修了した者

ロ 大学学部(部)に学生として在学した者

旧高等学校令(大正7年勅令第389号)による高等学校高等科を卒業した者

旧専門学校令(明治36年勅令第61号)による専門学校を卒業した者

旧専門学校卒業程度検定規程(昭和18年文部省令第46号)による専門学校卒業程度検定試験合格者

文部大臣が、旧高等試験令第7条及び第8条に関する省令(大正7年文部省令第3号)の規定により、旧高等学校令による高等学校高等科又は旧大学令による大学予科と同等以上と指定した学校を卒業した者

旧計理士法の規定による計理士試験合格者

高等試験予備試験合格者

司法試験第一次試験合格者

不動産鑑定士試験第一次試験合格者

公認会計士・監査審査会が、以上の者と同等以上の一般的学力を有すると認めた者

イ 旧高等学校高等科学力検定規程による高等学校高等科学力検定試験に合格した者

ロ 旧陸軍士官学校を卒業した者又は同校第59期生

ハ 旧陸軍航空士官学校を卒業した者又は同校第59期生

ニ 旧陸軍経理学校を卒業した者、同校第8期生又は同校学生科、高等学生科若しくは甲種学生科の課程を修了した者

ホ 旧満洲国にあった大学を卒業した者(国立建国大学ほか13校)

ヘ 旧満洲国にあった国立建国大学の前期の課程を修了した者

ト 税務大学校の本科を卒業した者

4. 受験手続

受験願書は、平成16年10月4日(月)から各財務局等理財(第一)課(5. 参照)において配付します。郵便により請求する場合には、封筒の表に「公認会計士試験第一次試験受験願書請求」と書き、120円分の郵便切手をはったあて先・郵便番号明記の返信用封筒(日本工業規格A4の入るもの。)を必ず同封し、各財務局等理財(第一)課に請求して下さい。

受験願書は、所要事項を記載の上、写真及び整理表を添付し、受験を希望する場所を管轄する各財務局等理財(第一)課に提出して下さい。郵送により提出する場合には、必ず書留で郵送して下さい。なお、受験願書提出後の受験地の変更は原則として認めません。

受験手数料として 7,300円分の収入印紙を受験願書の所定の欄に消印しないではって下さい。

写真は、出願前6カ月以内に撮影した脱帽、正面向き、無地の背景で人物像の大きさが写真票中に示した点線像大の、上半身を写した鮮明なものを使用して下さい(カラー、白黒は問いません。)。写真の大きさは縦5センチメートル、横4センチメートルのものとし、写真の裏面には氏名を記入し、所定の用紙の枠内にしっかりとって下さい。なお、規定の大きさでないもの、不鮮明なもの、人物が小さいもの等受験写真として不適当なものは受理しません。

受理した受験願書及び受験手数料は、受験申込みを取り消した場合や受験しなかった場合でも返還しません。

受験願書を受理した受験者に対しては、各財務局等から受験票を交付します。受験票は、合格発表まで紛失しないように注意して下さい。

5. 試験場における注意その他

試験は、各財務局等の管理のもとに実施しますから、その係官の指示に従って下さい。

受験者は、試験開始前に試験に関する注意事項等について説明を行いますから、試験開始20分前までに必ず試験場に集合して下さい。正当な理由なく遅刻した者は入場を認めません。

受験票は、受験の際必ず持参し、受験中は机上に置いて下さい。受験票を所持しない者は試験場への入場を認めません。

試験場においては、携帯電話等の通信機器の使用はできません。必ず電源を切って下さい。

試験場においては、筆記用具、定規、コンパス、ホッチキス、修正液(修正テープ)、下敷き(あらかじめ係官に許可を受けたものに限る。)及び時計(通信機能を有するものを除く。)の使用を認めず(付せん、ペンケースの使用は認めません。)

答案用紙には、所定の欄に受験局名及び受験番号のみを記入し、氏名その他符号等は一切記入してはいけません。受験局名、受験番号が記入されていない答案は、採点されない場合があります。

各問題について、問題用紙に記載されている注意事項をよく読んでから答案を作成して下さい。

答案作成に当たっては、万年筆又はボールペン(インクはいずれも黒に限る。)のいずれかを使用して下さい。

試験開始後30分間及び試験終了前10分間は、試験場からの退場はできません。それ以外の時間に途中退場する場合には、必ず挙手し、係官が答案を受け取り確認するまで席を立たないで下さい。

試験終了の合図があったら直ちに筆記用具を置き、係官の合図があるまで席を立たないで下さい。

合格者については、合格証書を郵送し、その氏名を官報に公告するほか、各財務局等において掲示します。満点・合格点については、合格発表掲示に併せて掲示します(公認会計士・監査審査会ホームページでの情報提供も行います。)

〔 掲示 9:00(予定) 〕

〔 ホームページ(<http://www.fsa.go.jp/cpaab/index.html>) 10:00頃(予定) 〕

成績に関する照会には一切応じません。

住所等に変更があった場合は、その旨を受験願書を提出した財務局等に必ず届け出て下さい。

試験に関して不明の事項については、もよりの各財務局等理財(第一)課又は公認会計士・監査審査会事務局総務試験室(下記 参照)にお問い合わせ下さい。

試験地及び申込先

試験地	申込先	電話番号	〒	所在地
北海道	北海道財務局理財課	011-709-2311	060-8579	札幌市北区北8条西2丁目
宮城県	東北財務局理財課	022-263-1111	980-8436	仙台市青葉区本町3-3-1
東京都	関東財務局理財第一課	048-600-1117	330-9716	さいたま市中央区新都心1-1
石川県	北陸財務局理財課	076-292-7851	921-8508	金沢市新神田4-3-10
愛知県	東海財務局理財課	052-951-2545	460-8521	名古屋市中区三の丸3-3-1
大阪府	近畿財務局理財第一課	06-6949-6366	540-8550	大阪市中央区大手前4-1-76
広島県	中国財務局理財課	082-221-9221	730-8520	広島市中区上八丁堀6-30
香川県	四国財務局理財課	087-831-2131	760-0008	高松市中野町26-1
熊本県	九州財務局理財課	096-353-6351	860-8585	熊本市二の丸1-2
福岡県	福岡財務支局理財課	092-411-7281	812-0013	福岡市博多区博多駅東2-11-1
沖縄県	沖縄総合事務局理財課	098-862-1451	900-8530	那覇市前島2-21-7

参考 公認会計士・監査審査会事務局総務試験室

〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-2-1 JTビル14階 (03-5114-3600)

(注 意)

1. 受験願書提出の際、もう一度記入事項を確認した上、「写真」、「収入印紙」が添付されていることを確認して下さい。不備のあるものは受理しません。
2. 受験願書の氏名、生年月日欄は戸籍どおり正確に記載し、略字を用いたり戸籍上旧漢字であるのに常用漢字を用いたりしないで下さい。